

反骨の編集者 稲垣喜代志の眼差し



トークイベント「出版人・稲垣喜代志の『志』」

出演 近藤秀二(NPO法人「日本ミンクン」代表理事、風媒社元社員)

川角信夫(堀川文化探察隊、風媒社元社員) 山下智恵子(作家) 司会 劉永昇(風媒社編集長)

日時 平成30年11月4日(日) 13時30分～15時

会場 文化のみち二葉館1階大広間 ※入場無料(要入館料) 当日先着順自由席

平成30年10月11日(木)～11月18日(日)月曜休館 10:00～17:00

会場:文化のみち二葉館 2階展示室

入館料:一般200円 中学生以下無料(各種減免あり)

主催:文化のみち二葉館 [名古屋市旧川上貞奴邸]

〒461-0014 名古屋市東区椿木町3丁目23番地 Tel & Fax 052-936-3836 <http://www.futabakan.jp/>

協力:風媒社 後援:中日新聞社

トークイベント 「出版人・稲垣喜代志の“志”」

最期まで出版への情熱がやまなかった稲垣喜代志の活動、風媒社創業時からの思い出やエピソードなどについてお話いただきます。

- 出演
 近藤秀二 (NPO法人「日本ミャンマー豊友会」理事、風媒社元社員)
 川角信夫 (堀川文化探案隊、風媒社元社員)
 山下智恵子 (作家)
 司会 劉永昇 (風媒社編集長)

- 日時
 平成30年11月4日(日) 13時30分～15時
- 会場
 文化のみち二葉館 1階大広間
 ※入場無料(要入館料) 当日先着順自由席

出演者プロフィール

【近藤 秀二】 Hideji Kondo
 1940年愛知県刈谷市生まれ。1966年風媒社入社(社員1号)。1973年退社。1978年刈谷で10坪のしいがる書房創業。1985年FCチェーン本部(株)いまじん設立。1997年(株)ヴァンクスと合併。2009年退社。2010年NPO法人日本ミャンマー豊友会JAMAHA設立。現在代表理事。

【川角 信夫】 Nobuo Kawasumi
 1948年愛知県高浜市生まれ。1969年稲垣喜代志氏との奇跡的出会いを経て風媒社入社。1974年(株)あるむ起業。出版関連の仕事を経て2017年引退。2000年堀川文化探案隊を沢井鈴一氏と立ち上げる。源氏物語を自由に読む会会員。

【山下 智恵子】 Chieko Yamashita
 1939年名古屋市生まれ。1961年名古屋大学文学部卒業。1976年「婦人公論」女流新人賞受賞。著書に「砂色の小さい蛇」「女の地平線」「幻の塚」「野いばら咲け」「サダと二人の女」。

【劉 永昇】 Ryu Eisho
 1983年名古屋市生まれ。在日コリアン3世。1986年早稲田大学卒。雑誌編集、フリー編集者を経て、1995年に風媒社入社。1998年より編集長。

KIYOSHI INAGAKI

稲垣喜代志は昭和8年に愛知県刈谷市に生まれ、戦後、愛知県安城農林学校(現・愛知県立安城農林高等学校)へ入学し、その後法政大学へ進みます。卒業後は学生社を経て、日本出版協会に就職し「日本読書新聞」の編集に携わるなか、文学者、芸術家、研究者、ジャーナリストらと多彩な交流関係を持ちました。

昭和38年、これまでの経験をいかして名古屋市中区に、出版社「風媒社」を立ち上げます。早くから原発や過労死などの社会問題に目を向ける傍ら、地域の文芸活動にも関心を寄せて文筆家としても活動するなど、幅広いジャンルの出版を数多く手掛け、名古屋から全国に発信しました。

今回の展示では没後1年を悼み、生涯編集者として世間に思いを授け、出版の真価を問い続けてきた稲垣喜代志について、生前に手がけた書籍や雑誌、愛用品などゆかりの資料をご紹介します。

反骨の編集者 稲垣喜代志の眼差し



大学生の時

TALK EVENT

主催・お問い合わせ 文化のみち二葉館 【名古屋市旧川上貞奴邸】

〒461-0014 名古屋市東区榎木町3丁目23番地
 Tel & Fax 052-936-3836
<http://www.futabakan.jp/>

このチラシは古紙リサイクルを促進し再生紙を使用しています。

- 交通のご案内
- なごや観光ルートバスメーグル「文化のみち二葉館」下車
 - 市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分
 - 基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分
 - 地下鉄桜通線「高島」下車、2番出口より北に徒歩10分
 - 名鉄瀬戸線「尾ヶ坂」下車、南に徒歩12分
- ※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



市バス・地下鉄でのお得な利用が可能です。
ドニチエコきっぷ・一日乗車券を利用してご来場の方は、
文化のみち二葉館入館料割引! 一般 200円 ▶ 160円

※詳細は地下鉄駅で配布している時刻ガイドブック「なごやガイド」をご覧ください。
 ※「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」は、ゆとりとライン(高岡区線)、名鉄バス、あつみみ線、リニモでは利用できません。

